

KONAN

未来サポーターズ 事業実施状況

2023

寄付期間：2022 年 10 月 1 日▶2023 年 3 月 31 日



INDEX

大学

奨学金・奨励金支援	1
理系学生に対する教育研究支援	3
国際交流支援	4
課外活動支援	5
地域連携活動支援	6
図書整備支援	7
中高大一貫教育推進支援	8
キャンパス整備支援	9
リカレント教育支援	10

高等学校・中学校

奨学金・奨励金支援	11
学生・生徒プロジェクト支援	11
理系学生に対する教育研究支援	12
教育・研究支援	13
国際交流支援	13
課外活動支援	14
中高大一貫教育推進支援	14
キャンパス整備支援	15

大学

奨学金・奨励金支援

■ JASSO 貸与奨学生への優秀者奨励金

課外活動団体（体育会・文化会）に所属している JASSO 貸与奨学生のうち優秀な学業成績を修め、文武両道を体現している卒業予定の 36 名の学生に対し、奨励金を給付いたしました。

2023 年 10 月 12 日には「KONAN 未来サポーターズ寄付金優秀者奨励金」授与式を iCommons2 階 UnionL4 で開催しました。授与式には受給者 36 名のうち 27 名の学生が出席し、中井伊都子学長より通知書及び記念品を受け取りました。受給者の代表謝辞では、ご寄付くださったサポーターの方々への感謝と、学生生活の取り組みが認められた喜びの気持ちが述べられました。

受給者の学生全員から集まったコメントでは、KONAN 未来サポーターズの方々への感謝と選ばれた喜びの気持ちとともに、今後の目標や頑張っていることなど、卒業後への飛躍につながる言葉が多く綴られていました。

授与式の様子は、学生生活支援センターホームページのニュースに掲載しております。

<https://www.konan-u.ac.jp/news/archives/45261>



受給対象者への証書授与式



寄付者の皆様へ

この度は学生たちへの支援として沢山のご寄付をいただき、ありがとうございました。受給した学生たちは非常に喜んでおり、学生生活で取り組んできた自身の活動が認められた喜びと、ご寄付いただいた方々への感謝の言葉が多く集まっています。

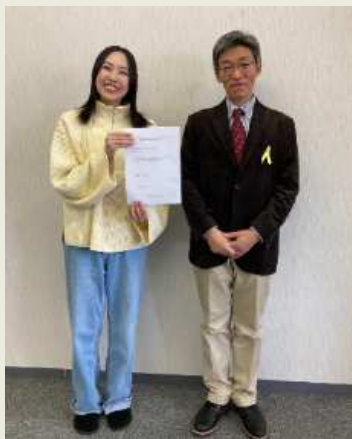
■人文科学研究科英語英米文学専攻の心理言語学研究奨励金

人文科学研究科英語英米文学専攻の大学院生に心理言語学研究のための奨励金を給付いたしました。

令和5年5月に人文科学研究科委員会にて、人文科学研究科英語英米文学専攻の心理言語学研究奨励金制度の運用内規(取扱要領)等について承認を得、本奨励金の受給申請受付を実施しました(告知例：<https://www.konan-u.ac.jp/hp/els/psychling/>)。

英語英米文学専攻修士1年次生1名より受給申請があり、審査委員会にて奨励金受給が承認されました。その後、令和5年11月16日に奨励金200,000円が給付されました。

この制度は、原資が消滅するまで2024年度以降も運用予定です。



寄付者の皆様へ

このたびはご寄付を賜り、ありがとうございます。本取組がご卒業生等からのご賛同により、今後さらに原資が増え、人文科学研究科の奨励金制度として継続していくことをお祈り申し上げます。

理系学生に対する教育研究支援

■異分野融合による研究・学修意欲の向上を目指した“つながる”環境整備事業

自然研究科では「融合」をテーマとし、大学院生の研究成果発表会や融合ランチョンセミナーなどを通して、異なる専攻間で専門外の研究に触れる機会を提供しています。一方、普段のキャンパス生活において自然と異分野の学生たちが触れ合い、コミュニケーションのきっかけが生まれるような環境を整備することも重要であり、13号館および14号館付近には人が集まりやすい場が乏しかったため、パラソル付きベンチ2セットを設置しました。

学生間で自由に交流できる場所として、また、授業時間前や昼食時の混雑する時間帯に学生が気軽に利用できる場所として新たに定着してきました。



寄付者の皆様へ

授業時間前や昼食時は生協前が混雑していたので、外で食べる場所が増えてうれしいです。ありがとうございます！

友達と待ち合わせする際に、ベンチで集まる機会が増えました！

■デジタルサイネージ対応のプロジェクタ導入設置



9月にポートアイランドキャンパス7階カフェテリアに、デジタルサイネージ対応のプロジェクタの導入設置が実現しました。

早速オープンキャンパスで写真のように研究紹介を放映するなど活用が進んでいます。また、2024年1月にはサイエンスカフェの会場となり、本学自然科学研究科及びフロンティアサイエンス研究科の [SPRING](#) 採択学生の研究紹介動画の放映などがされました。

寄付者の皆様へ

キャンパス間の知的融合に加え、KIEC 開催のグローバルカフェなども放映するなどの取り組みから理系人財に欠かせない様々な資質・能力の伸長につなげる環境整備が一つ実現できたことに感謝申し上げます。

国際交流支援

■甲南生の留学促進のためのグローバルキャリアセミナーの実施について

国連などの国際機関でグローバルに活躍することを志す甲南生のため、グローバルキャリアとは何か、どのようなキャリアがあり、それらのキャリアを歩むためにはどのようなスキルが求められるのかについて学ぶ機会として、全3回にわたって国連機関などから外部講師を招き、英語での講演を行い、理解を深めました。

【第1回】

- ・実施日時：2023年10月25日（水） 14:40-16:10
- ・テーマ：国際機構制度入門—国際連合を中心に—
- ・講師：国連大学（UNU） 岡本 カミンスキ 健 様
- ・参加学生数：17名

【第2回】

- ・実施日時：2023年11月15日（水） 14:40-16:10
- ・テーマ：グローバルキャリアの基本理念—英語よりも大切なこと—
- ・講師：北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)事務局 Yegor Volovik 様
- ・参加学生数：23名



【第3回】

- ・実施日時：2023年12月13日（水） 14:40-16:10
- ・テーマ：国際連合とグローバル問題—環境問題を例に—
- ・講師：国連環境計画アジア太平洋地域事務所（UNEP-ROAP） 八代 真紀子 様、
特定非営利活動法人 SEEDS Asia 有馬 沙紀 様
- ・参加学生数：18名

* 主担当講師：スリニバス ハリ (SRINIVAS, Hari) 氏

寄付者の皆様へ

本イベントに参加した学生からは「国連の役割や、国際協力をする上で大切なことを聞くことができてよかった」「実際に環境プロジェクトに携わる方からお話を聞くことができ、とても貴重な機会だった」という声が寄せられました。ご寄付いただいた皆様のご芳志に心より御礼申し上げます。国際交流センターでは、これからもさまざまな取組を展開してまいりますので、今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。

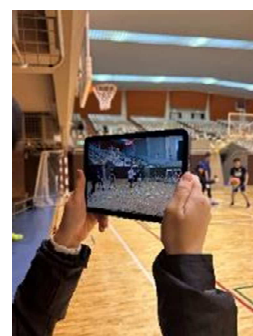
課外活動支援

■クラブ活動奨励金

正課外教育の一環であるクラブ（体育会 47 団体、文化会 27 団体）の活動をさらに活性化させ、学生の成長を促すことを目的として、各クラブの活動に資する費用を支援しました。

資金の使途についてはルールを定めておりますが、可能な限り学生が必要とする用途で使用できるように、学生たちとコミュニケーションを取りながら執行の可否を検討し、学生の経済的な負担の軽減と、活動環境の改善に活用させていただきました。

- ・硬式野球部 学習院大学との定期戦を含む東京遠征に係る費用
- ・卓球部 フライングネット、チューブフェンス
- ・バスケットボール部 iPad mini
- ・馬術部 馬具
- ・硬式庭球部 コートブラシ
- ・クラブ共通貸出備品 台車（2 台）



寄付者の皆様へ

この度は学生たちへの支援として沢山のご寄付をいただき、ありがとうございました。課外活動を行う上での経済的な負担は避けては通れないものですが、学生たちの負担を軽減することができ、学生からも感謝の声が集まっています。

地域連携活動支援

■【阪急西宮ガーデンズ連携】地場産業の魅力を伝えるイベント実施

キャリア創生共通科目「地域プロジェクトⅠ・Ⅱ」対象プロジェクトとして、阪急西宮ガーデンズ（阪急阪神ビルマネジメント）との連携協定をベースに、無印良品・日本盛協力のもと、学生 11 名が西宮の地場産業（日本酒）を主に若い世代に知ってもらうイベントを企画し、3つのコンテンツを実施いたしました。

イベント名：「きっしゅ・KONAN～西宮の新たな一面を知る～」

実施日：2024 年 1 月 20 日(土) 10:00～19:00

場所：無印良品 阪急西宮ガーデンズ 3 階 OpenMUJI イベントスペース

実施内容：

- 日本酒を新しい飲み方で楽しめる「きっしゅ・KONAN」
- 無印良品と日本盛の商品を組み合わせるギフトを作る「ぷちっとギフト」
- 西宮の地場産業である日本酒に詳しくなる「日本酒講座」



成果報告会は、2024 年 2 月 26 日（月）甲南大学西宮キャンパスにて開催しました。



寄付者の皆様へ

「若い世代が”繋ぐ”地域と地場産業～日本酒～」をテーマに活動し、地域と地場産業（日本酒）を主に若い世代に知ってもらうイベントを開催し、多数の方にご参加いただきました。地域連携センターでは、引き続き地域の課題に対する様々なプロジェクト活動を通じた、学生の学びの機会を提供してまいります。

図書整備支援

■セレクト文庫充実化事業



KONAN 未来サポーターズ文庫を新設し、学生が手に取りやすく読みやすい文庫・新書等を 308 冊配架しました。これらの本は KONAN 未来サポーターズ寄付金で整備したことを明示する所蔵印の押印・シールの貼付を行い、掲示等での周知も実施しました。

寄付者の皆様へ

いつも甲南学園をご支援くださりありがとうございます。今回いただきましたご寄付で学生が興味を持ちやすい文庫・新書を多数購入させていただき、学生もよく利用されています。引き続き甲南大学図書館をよろしくお願いいたします。

中高大一貫教育推進支援

■「高大連携講座（大学教員による出張講義）」の充実

甲南高校の高大連携講座（法学入門）の授業で、甲南大学の学生 15 名（イノセンス・プロジェクト・ジャパン参加学生）と甲南高校生 15 名がえん罪に関する合同ワークショップを開催しました。



■「キャリア・デザイン」の充実

① 1 日大学生体験

甲南高校 3 年生 87 名が甲南大学で食堂利用、ゼミ参加（経済学部）、講義受講、施設見学等を通じて、甲南大学での学生生活を一部体験しました。

② 大学生による高校 1・2 年生のグループワークサポート

アドバンストコース向け授業「キャリア・デザイン」でのグループワーク（高 1・2）に大学生 7 名が学修サポーターとして参加しました。

■グローバル関係交流プログラムの充実

KONAN Interculture Day で甲南大学の留学生 23 名が高校・中学を訪問し中学生 177 名と交流。また、甲南中学生 24 名が[甲南大学グローバルゾーン](#)（愛称 [LOFT](#)）アクティビティを体験しました。

寄付者の皆様へ

みなさまのご支援のおかげで、甲南大学生と甲南高校生・中学生が交流し、共に学ぶ機会を充実させることができました。早期から交流の機会を持つことで 10 年一貫教育の充実を今後も目指したいと思います。この度はご支援誠にありがとうございました。

キャンパス整備支援

■ iCommons にインテリアで癒しの空間を演出

iCommons は様々なシーンに合わせた空間、居室があり、学生もその日の気分に合わせて場所を選び、色々と工夫して iCommons を活用しています。家具や什器は竣工後、大きく変わっていないこともあり、学生が iCommons で憩うシーンに変化をつけるべく、agora の床面に合う木目調のソファ、テーブルを新たに設置し、待ち合わせスポット、くつろぐ空間を演出しました。

また、同窓生の来訪が多い iCommons において、甲友会館に向かう動線に配置し、待合いの場としても利用いただけます。



寄付者の皆様へ

皆さま方からいただきましたご芳志はキャンパス整備の一つとして、iCommons にソファセットを設置させていただきました。甲南大学へご来校の際は是非 iCommons にお越しいただき、おくつろぎください。

リカレント教育支援

■生涯学習としての韓国フィールドワーク(海外リカレント研修)

リカレント教育プログラムの履修生が、韓国でのフィールドワークとして現地の行政機関や企業等を訪問し、韓国社会について多面的に学習しました。

参加者は、人生 100 年時代の学びプログラム、甲南発 法務リカレントプログラム、ソーシャルビジネス・アントレプレナー育成プログラムから募集し、今回は最年少者 65 歳、最年長者 79 歳の 6 名の方が参加されました。

寄付者の皆様へ

海外リカレント研修は、本寄付金事業を契機として実現できた初めての試みでしたが、参加者全員が無事に帰国され、大変充実した有意義な研修となりました。今後も多様な年齢層・ニーズに対応した学習機会を提供できるようリカレント教育を企画・運営してまいります。



II 高等学校・中学校

奨学金・奨励金支援

■ KONAN 未来サポーターズ寄付金奨学金

校内の奨学金の採用枠が減となったことから、新たに「サポーターズ寄付金奨学金」を設け、「学業、人物ともに特に優秀で課外活動に積極的に参加し、経済的理由により学資の援助が必要であると認められるもの」を条件として学内で選考、1名に給付することができました。

寄付者の皆様へ

この度は、本校生徒への奨学支援のご寄付をいただき、ありがとうございました。コロナ禍での離職や、物価高に伴う家計への影響等に伴って奨学金応募者は増加、校内の選考委員会も難航する中、皆様方からの温かい支援で集まった奨学金を給付することができましたことに心より感謝申し上げます。

学生・生徒プロジェクト支援

■ 生徒の諸活動の活性化推進支援

サポーターズの寄付により、本校にクラブがないスポーツ・研究活動・芸術活動等で、甲南の名を馳せる活躍をした生徒への支援を行いました。
また支援を通して、学校外での生徒の諸活動の可視化・活性化に寄与する制度を構築しました。

【対象者】 3名

高3 T.T : アイスホッケー 特別国民体育大会に出場（兵庫県代表チームに所属）

高2 I.A : アイスホッケー 特別国民体育大会に出場（兵庫県代表チームに所属）

高3 Y.T : アコースティックスイミング

第99回日本選手権水泳競技大会 アクロバティックルーティーン 8位
(大学生・社会人も参加、世界選手権の選考大会)

生徒からのお礼の言葉

このたびは、素晴らしいご支援を賜り心より感謝申し上げます。

本年も第 100 回日本選手権に出場が決まりました。

今後も卒業生であることの自覚と誇りを胸に更なる高みを目指し精進してまいります。

アコースティックスイミング



この度は私のアイスホッケーの活動に対して手厚い援助をいただけますこと心より厚くお礼を申し上げます。

アイスホッケー



この度は、事業に選定頂きまして誠に光栄に思います。ありがとうございます。特別国民体育大会冬季大会に出場できましたことは、私個人の力ではなく、これまで自分を指導して育ててくださった監督、コーチ、先輩や、自分を支えてくれたチームメイトや家族のお陰だと思っています。心より感謝申し上げます。

アイスホッケー



理系学生に対する教育研究支援

サイエンス・ラボの特色化援助

教科書の単位にとらわれない実験で科学的好奇心を刺激、実験結果の考察から科学的思考力を養うことを目的に中学2・3年生対象とした「サイエンス・ラボ」を実施しております。本支援への寄付は、同ラボの実験用器具の購入に充当させていただきました。

・物理実験「ロケットを飛ばそう」 ロケットエンジン

寄付者の皆様へ

サポーターズ募金の寄付による支援がなされていることを受講する生徒に伝えることで、期待や注目されている実験であることを自覚させることでの教育的効果もありました。専門性を高い多彩な授業の展開を図り、理系人材の育成を目指しますので、引き続き、ご支援ください。

教育・研究支援

■放課後学習会の充実化支援

2006 年の中学校 5 クラス編成と学習センターの環境整備を機に、学習習慣と確立と自主的学習の促進を図るため、チューターを配置し教科指導や学習方法の相談を従前の補習ではない形で試行、現在は「放課後学習会」として対象を高校生に拡大、定期考査前にも開催する等、内容の充実及び開催回数の増加を図っていますが予算的な制限があることから、サポーターズ募金の寄付を運営経費の一部に充当させていただきました。

寄付者の皆様へ

この度は、本校の教育活動支援のご寄付をいただき、ありがとうございました。
ご支援のおかげで、放課後学習会を更に充実させることができました。「放課後学習会」が自身の進路を切り開くベースとして位置付け、生徒が望む様々な進路に対応できるよう努めて参ります。

国際交流支援

■海外大学進学チャレンジ支援

サポーターズ募金の寄付により、海外大学への進学を目指し合格した生徒に対し、奨励費を支給し、受験での費用や海外大学での生活費の一助として支援を行いました。

【対象者】3 名

【進学先】King's College London（イギリス）

Simon Fraser University（カナダ）

Taylor's University（マレーシア）

生徒の意気込み（一部抜粋）

King's College London には各国からの留学生やイギリス国内の優秀な生徒が集まるため、彼ら彼女らと共に学ぶことでより一層勉学に励みたいと思います。また、勉学だけでなく中高 6 年間ブラスアンサンブル部で続けていたジャズもイギリスでも続け様々な経験を積むことができるよう努力します。多くの友人を作り人脈を広げ勉学や音楽を通じて各国の文化を理解し、より教養豊かな人材になれるべく King's College London での 4 年間最大限有効活用します。

課外活動支援

■寄付金指定クラブの活動支援

寄付者から指定のあった各クラブの活動費に充当しました。物品の購入、使用にあつては、生徒自身が所属するクラブにファンやサポーターがいることの理解を促し、アスリートとしての心構えを体得させるとともに戦績の向上につなげるべく、教育指導に努めました。

- ・柔道部 テーピングテープ
- ・バスケットボール部 バスケットボール、氷嚢
- ・ラグビー部 ラグビーボール、キックティ
- ・テニス部 トレーニング用具

寄付者の皆様へ

この度は、クラブ活動支援のご寄付をいただき、ありがとうございました。必要な消耗品等を購入させていただきました。サポーターズ募金の寄付を介して、クラブや自身への期待や戦績に注目がなされていることを知ることでのモチベーションの向上や、感謝する気持ちの涵養が図れました。今後も高等学校・中学校のクラブの活躍に期待ください。

中高大一貫教育推進支援

■知能情報学部ロボットの設置

KONAN プレミア・プロジェクトの一環で知能情報学部が展開しているヘルプデスク支援ロボットを、本支援の寄付で、高等学校・中学校の図書館にも設置してもらいました。

寄付者の皆様へ

同ロボットシステムは、知能情報学部の学生が中心となって開発してくれました。生徒たちは、音声で本を検索、おすすめの本を紹介してもらっています。このロボットと触れ合うことを機に、本校生徒と知能情報学部との連携を深めて参ります。



キャンパス整備支援

■小グラウンド・スロープ照明設備の整備支援

安心・安全、快適なキャンパス作りのために、かねてから要望が寄せられていた小グラウンドの照明設備のLED化、増設を図りました。銘板は、照明を使用の都度生徒の目に入るスイッチの近くに取り付けました。



寄付者の皆様へ

「スロープが大変明るくなり、特に冬の着替えの時に便利になりました。ありがとうございました。」

「スロープ周辺が明るくなることで、グラウンドからの帰り道で危険が減りました。また、着替え時も手元が見えやすくなることで、片付け忘れが減り、着替え時間も短縮されました。」